

勿来発電所 10 号機の廃止について

令和 2 年 11 月 16 日
常磐共同火力株式会社

当社は、勿来発電所 10 号機（石炭ガス化複合発電（IGCC）設備：250MW）について、令和 2 年 11 月 16 日付で廃止いたしました。

10 号機は、株式会社クリーンコールパワー研究所による IGCC 実証試験を経て、当社の商用機として電力の安定供給の一端を担い運転して参りました。この間、地域の皆さまをはじめ関係各方面の皆さまから多大なご理解とご協力をいただきましたことに心より御礼申し上げます。

今後も、7 号機から 9 号機にて、引き続き電力の安定供給に努め、皆さまに信頼される地域に根ざした発電所づくりに努めて参りますので、より一層のご理解ご支援を賜りますようお願いいたします。

以 上

(参考)

○発電設備

出力	250,000kW
使用燃料	石炭
運転開始	2013年(平成25年)4月1日
発電時間	31,796時間(累計)
発電電力量	74億1百万kWh(累計)
石炭ガス化連続運転	3,917時間 (2013年(平成25年)12月8日時点, 当時の世界新記録)

○経緯

2001年(平成13年)	(株)クリーンコールパワー研究所設立
2001年(平成13年)～ 2004年(平成16年)	環境アセス・設計
2004年(平成16年)～ 2007年(平成19年)	建設
2007年(平成19年)～ 2012年(平成24年)	運転(試験研究)
2013年(平成25年)4月	当社が(株)クリーンコールパワー研究所を吸収合併し, 勿来10号機として営業運転
2020年(令和2年)4月	計画停止